

# 宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 令和3年2月9日（火） 午後6時00分 開議

場 所 宇治市役所 602会議室

## 会 議 日 程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 会期について

日程第3 議案第2号 宇治市図書館規則の一部を改正する規則を制定するについて

日程第4 議案第3号 令和3年3月宇治市議会定例会提出議案に係る意見聴取について

会議に付した事項 会議日程に同じ

## 出席者

教 育 長 岸 本 文 子

(教育委員)

教育長職務代理者 加 賀 爪 毅

委 員 中 筋 斉 子

委 員 小 山 栄 子

委 員 左 聡 一 郎

(出席職員職氏名)

部 長 伊 賀 和 彦

教育支援センター長 林 口 泰 之

学校管理課長 三 村 敦

学校教育課長 吉 田 秀 平

中央図書館長 安 田 美 樹

中央図書館主幹 藤 井 健

副 部 長 上 道 貴 志

教育総務課長 栗 田 益 典

生涯学習課長 齊 藤 政 也

教育支援課長 福 山 誠 一

河原青少年センター館長 林 達 哉

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長 加 藤 冬 子

教育総務課主任 前 田 圭 祐

開 会 (午後6時00分)

○開会宣言 教育長が2月教育委員会定例会議の開会を宣言する。

○日程第1 会議録署名委員の指名について

教育長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、中筋委員を指名する。

○日程第2 会期について

教育長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○日程第3 議案第2号 宇治市図書館規則の一部を改正する規則を制定するについて

[説明] 図書館では、利用者の利便性向上及び新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的として、本年3月から電子書籍の利用を可能とし、図書館に来館せずパソコンやスマートフォン等から閲覧や貸出しができる電子図書館サービスを導入する。

改正の要点は、本規則第5条第1項に電子書籍の定義を加え、第10条第2項に電子書籍の利用数量及び利用期間を加える。また、第10条の2第1号から第4号に図書館資料の貸出し停止又は禁止に関する事項を定め、第16条の2に電子書籍の利用の制限を追加する。

併せて、その他字句の整理等所要の改正を行うものである。

[質疑] なし

[討論] なし

[採決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○日程第4 議案第3号 令和3年3月宇治市議会定例会提出議案に係る意見聴取について

市議会提案前の案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により非公開とする旨の提案があり、全会一致で決定する。

[説明] 令和3年3月宇治市議会定例会提出議案として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条に基づき、宇治市長から2月8日付けで意見を聴取されているもので、教育委員会は、この内容に異議がないとするものである。

議案は「令和3年度宇治市一般会計予算について」で、教育委員会関係の予

算は、議案書の予算書抜粋13ページから38ページに歳入予算、39ページから52ページに歳出予算を掲げている。53ページに資料としてつけている「令和3年度教育関係歳出予算集計表」により説明する。

はじめに教育関係歳出予算の集計について、民生費の善法・河原青少年センター運営費・活動費及び、衛生費の感染防止用資材等整備事業費、並びに文化財保護費を除く教育委員会が所管する教育費を合わせた予算総額は、43億8,616万2千円で、前年度より2億6,890万1千円、5.78%減となっている。また、一般会計予算総額に占める割合は、令和3年度は6.84%で、前年度より0.58ポイント低くなっている。

次に特徴的な事業については、「令和3年度 予算の概要(抜粋)」にて、説明する。

まず1ページの新規事業の感染防止用資材等整備事業費は、マスク、消毒液等を購入し公共施設に整備するものである。教育委員会に関しては、幼稚園、小学校、中学校及び生涯学習センター、各公民館等が対象となっており、予算は4,435万3千円である。

次に2ページ3新規事業の教育振興基本計画策定費は、次期計画の策定費用を計上している。

次に同ページ4新規事業の西小倉地域小中一貫校整備準備事業費は、一貫校整備の準備で予算は50万円である。

次に同ページ5新規事業の安全対策強化費は、校内及び周辺的安全対策強化として、中学校に防犯カメラを増設する。予算は1,350万円である。

次に3ページ7小学校・中学校・幼稚園維持整備事業は、体育館等非構造部材耐震改修として3小学校、3中学校分の予算を、12月補正で計上している。予算は合計で2億4,850万円である。

次に同ページ9小学校・中学校・幼稚園保健管理費は、小・中学校の心電図12誘導方式の心臓検診の実施に伴って拡充となる。

次に4ページ12拡充事業の小学校・中学校就学援助費は、準要保護の修学旅行費について国の要保護単価の引き上げに合わせて改定するため拡充する。

次に5ページの新規事業の中学校給食用地調整費は、中学校給食における給食センターの用地取得の積算に必要な測量・分筆等に要する経費である。

次に6ページの21小中一貫教育推進費は、引き続きラーニングコーディネーター及び小学校3年生の市独自学力調査の実施等に要する経費である。

次に7ページ25拡充事業の地域学校協働活動推進費は、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動に関する取組を実施していく。

次に8ページの33拡充事業の小学校・中学校コンピュータ教育充実事業費は、小・中学校にICT支援員を配置する経費を含めて計上している。

次に9ページの36拡充事業の幼稚園預かり保育事業費は、神明幼稚園と

木幡幼稚園の2園で実施している預かり保育を東宇治幼稚園でも実施するため、その費用を計上している。

次に12ページ49新規事業の子どもの読書活動推進事業費は次期計画の策定費を計上している。

次に同ページ52拡充事業の総合野外活動センター再整備事業費は、アクトパル宇治の施設改修としてキャンプセンター・屋外便所・炊事棟の外壁塗装、照明更新等に要する経費を計上している。

次に同ページ53は総合野外活動センターのWi-Fi環境整備に要する経費を計上している。

次に13ページ55拡充事業の源氏物語ミュージアム管理運営費は、空調機器改修基本計画・実施設計の経費を計上している。

次に同ページ56源氏物語ミュージアム企画展示費は、八幡市立松花堂庭園・松花堂美術館と共催して特別企画展示を実施するための経費を計上するものである。

次に14ページの59は源氏物語ミュージアムのWi-Fi環境整備に要する経費を計上している。

次に同ページの63新規事業の図書館事業計画推進費は、次期図書館事業計画策定のため計上している。

次に15ページの64新規事業の電子図書館サービス事業費は、電子図書館サービスの運営に要する経費を計上している。

次に同ページ65河原青少年センター運営費は、遊戯室屋上防水改修設計に要する経費を計上している。

#### [質 疑]

[委 員] 感染防止用資材等整備事業費について、感染状況の拡大によって予算を追加することを想定されているのか。

[事務局] 感染防止用資材等整備事業費は国の第3次補正予算で感染防止用資材の購入や感染防止のために実施できなかった研修に代わる書籍の購入等が補助対象となっており、その基準に基づいて予算を計上している。今後国の予算が拡充されれば、追加で予算を計上することになる。

[委 員] 18の英語指導助手設置費について、前年度に比べて予算額が増加している理由は何か。

[事務局] 新型コロナウイルス感染拡大により、英語助手の渡航に関する費用が増額されたためである。

[委 員] 英語助手の人数は変わらないのか。

[事務局] 変わらない。

[委 員] 電子図書館サービス事業費について、電子書籍の新規導入される数量はどのぐらいか。

[事務局] 3月のサービス開始時分として、今年度の補正予算で約5千冊を計上している。また令和3年度は約4百冊程度を追加で購入する予定である。

[委員] 今後紙の本よりも電子書籍の購入にウエイトをおくのか。

[事務局] 電子書籍の出版数が少ないため、当面紙の本が主になる。

[委員] 貸出券は新しいものに代えていかないといけないのか。

[事務局] 電子書籍は電子図書館用のIDとパスワードがないと利用できないので、今まで通り紙の本を借りる方は、今まで通りの貸出券で、電子図書館サービスを利用したい方は別の電子図書館用の貸出券を取得する必要がある。

[討論] なし

[採決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○閉会宣言 教育長が2月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後6時15分)